

マツヘリカメムシの大阪府枚方市からの記録

根来 淳代・植田 義輔

マツヘリカメムシ *Leptoglossus occidentalis* Heidemann は、北アメリカ大陸一帯に広く分布し、マツ科植物の種子や新芽を加害することから、現地ではマツ類の害虫として知られているヘリカメムシである(石川・菊原, 2009)。日本では2008年に東京都で初めて確認され(石川・菊原, 2009)、現在では、関東地方の各県(埼玉県・千葉県・神奈川県・群馬県・栃木県・茨城県)や、関東地方外の山梨県から記録され(宮本・伴・高野, 2012)、さらに福岡県からも記録された(紙谷・三田井, 2011)。その他、インターネット上のサイトでは、新潟県・福島県・長野県・愛知県で撮影された画像が掲載されており、大阪府についても大阪北部と吹田市において撮影された画像が掲載されている。筆者の一人、根来は、これまで記録の無かった大阪府枚方市において、本種を撮影・採集しているので報告する。

撮影・採集データは次のとおりである。なお、確認場所はいずれも大阪府枚方市香里ヶ丘である。

1ex., 18. X. 2014, 根来撮影; 1ex., 21. X. 2014, 根来撮影(図1); 1♂, 10. XI. 2014, 根来採集, 植田保管; 1♀, 22. XI. 2014, 根来採集, 植田保管



図1 2014年10月21日, 大阪府枚方市香里ヶ丘

撮影・採集個体は、いずれもマンションのベランダ(5階)に飛来したものである。

なお、ベランダには物置があり、その裏側では外来種のキマダラカメムシが越冬のため集合しつつある(2014年11月22日の観察)。マツヘリカメムシが越冬のため同じ箇所を利用するのかどうかについて興味を持たれる。

○参考文献

- 石川忠・菊原勇作, 2009. 北米産ヘリカメムシ *Leptoglossus occidentalis* Heidemann の日本からの初記録. 昆虫(ニューシリーズ), 12(3): pp. 115-116.
紙谷聡志・三田井克志, 2011. 394 (Hem.: Coreidae) 福岡市で発見された九州初記録のマツヘリカメムシ. PULEX, 90: pp. 574-575.
宮本雄介・伴光哲・高野健太郎, 2012. 山梨県から発見された外来種マツヘリカメムシ. Rostris, 54: pp. 54-56.

○参考にしたインターネット上のサイト

※以下に記載するサイトは、いずれも2014年11月30日に閲覧した。

「シーバス電脳日誌ロードバイクでサイクリングも」

<http://blog.livedoor.jp/salmonidae/archives/1819408.html>

新潟県新潟市において、2013年2月27日に撮影された本種の画像が掲載されている。

「北茨城周辺の生き物」

<http://kitaibaraki987.blog.fc2.com/blog-entry-317.html>

福島県いわき市勿来の関において、2013年12月4日に撮影された本種の画像が掲載されている。

「進化する昆虫図鑑」

<http://chigaku.ed.gifu-u.ac.jp/chigakuhp/html/kyo/SEIBUTSU/doubutsu/05kamemushi/kame/matsu/index.html>

長野県松本市において撮影された本種の画像が掲載されている。なお、撮影日は記載されていない。

「名古屋市健康福祉局衛生研究所のページ」

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000005537.html>

「当所周辺においても、2012年11月に採集されている。」との記載があり、撮影日不明の本種の画像が掲載されている。当所とは愛知県名古屋市である。

「廊下のむし探検」

<http://blogs.yahoo.co.jp/fushionotori1/53900644.html>

大阪府大阪北部において、2013年10月25日に撮影された本種の画像が掲載されている。

「蜻蛉蝶」

http://argtorimi.blogzine.jp/tombochou/c_31/

大阪府吹田市において、2013年11月27日に撮影された本種の画像が掲載されている。

(Atsuyo NEGORO 大阪府枚方市)

(Yoshisuke UEDA 大阪府枚方市)